



2027年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年9月8日

上場会社名 株式会社ナ・デックス

上場取引所 東

コード番号 7435 URL <https://www.nadex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 進藤 大資

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 丸山 哲男

TEL 052-323-2211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年4月期第1四半期の連結業績(2026年5月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年4月期第1四半期	9,572	23.4	95	—	219	—	12	—
2026年4月期第1四半期	7,760	8.6	82	—	11	—	129	—

(注) 包括利益 2027年4月期第1四半期 447百万円 (—%) 2026年4月期第1四半期 195百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年4月期第1四半期	1.52	—
2026年4月期第1四半期	15.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年4月期第1四半期	37,956	20,810	53.5
2026年4月期	32,022	20,596	62.9

(参考) 自己資本 2027年4月期第1四半期 20,299百万円 2026年4月期 20,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年4月期	—	11.00	—	20.00	31.00
2027年4月期	—	—	—	—	—
2027年4月期(予想)	—	13.00	—	27.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年4月期の連結業績予想(2026年5月1日～2027年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	36.5	950	167.6	950	103.8	400	267.1	50.34
通期	48,000	30.3	2,200	96.6	2,200	73.1	1,050	59.2	132.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年4月期1Q	8,606,000 株	2026年4月期	8,800,500 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2027年4月期1Q	707,186 株	2026年4月期	854,486 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年4月期1Q	7,931,516 株	2026年4月期1Q	8,273,028 株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が保有する当社株式をそれぞれ含めております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、物価上昇の影響があるものの、堅調な企業収益を背景に雇用・所得環境が改善し、各種政策の効果も期待される中で、設備投資に持直しの動きがみられるなど緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済につきましては、先進国を中心に持直しの動きが継続しておりますが、中東情勢やウクライナ情勢などの地政学的リスク、物価動向や米国の通商政策の影響、金融資本市場の変動など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先である自動車関連企業につきましては、生産台数は堅調に推移しておりますが、電気自動車(EV)に一段落がみられ、米国の通商政策の影響もあり、設備投資については慎重な姿勢が見られました。

このような経済環境のもとで当社グループは、2027年4月期を最終年度として策定いたしました新たな中期経営計画に基づき、人手不足や人件費の高騰、環境問題への対応などの顧客課題に最適なソリューションの提案ができるグループ体制の構築を推進し、ソリューションの質の向上・領域の拡大を図ることで、収益性の向上、新業界・新分野の開拓を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は95億7千2百万円と前年同四半期に比べ18億1千2百万円(23.4%)の増収となり、営業利益は9千5百万円(前年同四半期は8千2百万円の営業損失)、経常利益は2億1千9百万円(前年同四半期は1千1百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千2百万円(前年同四半期は1億2千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

日本につきましては、自動車関連企業向け自社製品の売上が増加したものの、電気機器関連企業向け生産設備の売上が減少したことなどにより、売上高は56億4千7百万円と前年同四半期に比べ7億4千7百万円(△11.7%)の減収となり、営業損失は3千4百万円(前年同四半期は1千5百万円の営業損失)となりました。

(北米)

北米につきましては、EV充電ステーションの建設が順調に拡大したことなどにより、売上高は25億3百万円と前年同四半期に比べ17億8百万円(215.2%)の増収となり、営業利益は5千3百万円(前年同四半期は6千9百万円の営業損失)となりました。

(中国)

中国につきましては、自動車関連企業向け自社製品および工作機械関連企業向け制御部品の売上が増加したものの、低利益率案件が多かったことなどにより、売上高は3億9千万円と前年同四半期に比べ1億3千7百万円(54.1%)の増収となりましたが、営業損失は1千5百万円(前年同四半期は2千9百万円の営業損失)となりました。

(東南アジア)

東南アジアにつきましては、自動車関連企業向け生産設備の大型案件が納入できたことなどにより、売上高は12億6千8百万円と前年同四半期に比べ5億9千7百万円(89.1%)の増収となり、営業利益は8千6百万円と前年同四半期に比べ7千9百万円(1,111.1%)の増益となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は379億5千6百万円と前連結会計年度末に比べ59億3千4百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の電子記録債権の減少3億2千9百万円などがあったものの、流動資産の受取手形、売掛金及び契約資産の増加10億4千9百万円、商品及び製品の増加31億円、その他の増加8億9千8百万円、固定資産ののれんの増加5億4千1百万円および投資その他の資産の増加3億3千5百万円などがあったためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は171億4千6百万円と前連結会計年度末に比べ57億2千万円増加いたしました。その主な要因は、流動負債の未払法人税等の減少2億5百万円などがあったものの、流動負債の支払手形及び買掛金の増加10億1千万円、短期借入金の増加10億円、契約負債の増加23億9千1百万円、賞与引当金の増加2億6千4百万円およびその他の増加9億7千4百万円などがあったためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は208億1千万円と前連結会計年度末に比べ2億1千4百万円増加いたしました。その主な要因は、株主資本の利益剰余金の減少3億4千7百万円などがあったものの、株主資本の自己株式の減少1億2千5百万円、その他の包括利益累計額のその他有価証券評価差額金の増加2億7千8百万円および為替換算調整勘定の増加9千6百万円などがあったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月11日公表の2027年4月期の第2四半期(累計)および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,762,210	4,752,722
受取手形、売掛金及び契約資産	8,210,628	9,260,409
電子記録債権	1,091,550	761,855
商品及び製品	2,638,431	5,738,699
仕掛品	1,012,108	1,318,735
原材料	1,013,717	1,028,931
その他	2,315,257	3,214,065
貸倒引当金	△6,684	△11,309
流動資産合計	21,037,219	26,064,109
固定資産		
有形固定資産	4,306,153	4,342,037
無形固定資産		
のれん	663,853	1,205,719
その他	856,869	851,722
無形固定資産合計	1,520,722	2,057,441
投資その他の資産	※ 5,157,996	※ 5,493,406
固定資産合計	10,984,872	11,892,885
資産合計	32,022,092	37,956,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,726,294	4,736,507
電子記録債務	2,400,954	2,435,646
短期借入金	-	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	20,004	67,040
未払法人税等	285,893	80,408
契約負債	2,002,395	4,394,385
製品保証引当金	137,441	108,411
賞与引当金	-	264,514
役員賞与引当金	49,110	13,445
受注損失引当金	13,946	12,090
その他	1,502,411	2,477,365
流動負債合計	10,138,451	15,589,815
固定負債		
長期借入金	18,317	153,772
役員退職慰労引当金	20,730	21,645
従業員株式給付引当金	61,857	67,625
退職給付に係る負債	117,398	115,281
その他	1,069,228	1,198,353
固定負債合計	1,287,530	1,556,676
負債合計	11,425,982	17,146,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028,078	1,028,078
資本剰余金	749,766	749,766
利益剰余金	15,367,520	15,020,410
自己株式	△866,907	△741,077
株主資本合計	16,278,457	16,057,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588,177	1,866,227
為替換算調整勘定	2,172,418	2,268,448
退職給付に係る調整累計額	113,504	107,160
その他の包括利益累計額合計	3,874,100	4,241,836
非支配株主持分	443,552	511,488
純資産合計	20,596,110	20,810,502
負債純資産合計	32,022,092	37,956,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)
売上高	7,760,123	9,572,342
売上原価	6,406,376	7,897,624
売上総利益	1,353,746	1,674,717
販売費及び一般管理費	1,436,307	1,578,820
営業利益又は営業損失(△)	△82,560	95,897
営業外収益		
受取利息	9,288	57,653
受取配当金	12,129	9,831
持分法による投資利益	16,619	-
為替差益	42,699	3,846
補助金収入	-	78,174
その他	14,826	25,918
営業外収益合計	95,562	175,424
営業外費用		
支払利息	2,376	5,446
持分法による投資損失	-	7,621
デリバティブ評価損	18,244	33,953
その他	4,099	4,721
営業外費用合計	24,720	51,742
経常利益又は経常損失(△)	△11,717	219,579
特別利益		
固定資産売却益	337	3,131
投資有価証券売却益	3	828
特別利益合計	340	3,959
特別損失		
固定資産除売却損	365	840
減損損失	33,221	-
投資有価証券売却損	-	1,171
会員権売却損	-	331
特別損失合計	33,587	2,343
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△44,964	221,195
法人税、住民税及び事業税	83,141	102,572
法人税等調整額	△20,628	38,901
法人税等合計	62,512	141,473
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△107,477	79,721
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,680	67,626
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△129,157	12,095

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△107,477	79,721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120,619	233,236
繰延ヘッジ損益	5,565	-
為替換算調整勘定	△222,285	89,674
退職給付に係る調整額	△4,632	△6,344
持分法適用会社に対する持分相当額	13,055	51,479
その他の包括利益合計	△87,677	368,045
四半期包括利益	△195,154	447,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△207,376	379,830
非支配株主に係る四半期包括利益	12,221	67,936

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2026年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
投資その他の資産	220,780千円	221,760千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	122,641千円	144,836千円
のれんの償却額	63,445千円	36,316千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	中国	東南アジア	計	
売上高						
外部顧客への売上高	6,053,888	785,717	250,951	669,565	7,760,123	7,760,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	341,393	8,361	2,157	1,551	353,464	353,464
計	6,395,282	794,079	253,109	671,116	8,113,588	8,113,588
セグメント利益又は損失(△)	△15,426	△69,054	△29,335	7,173	△106,642	△106,642

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△106,642
セグメント間取引消去	24,082
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△82,560

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	中国	東南アジア	計	
売上高						
外部顧客への売上高	5,439,246	2,479,997	389,355	1,263,743	9,572,342	9,572,342
セグメント間の内部売上高 又は振替高	208,487	23,067	756	5,053	237,365	237,365
計	5,647,733	2,503,064	390,112	1,268,796	9,809,707	9,809,707
セグメント利益又は損失(△)	△34,580	53,650	△15,349	86,874	90,594	90,594

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、株式会社Robofullの株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「日本」のセグメント資産が増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	90,594
セグメント間取引消去	5,302
四半期連結損益計算書の営業利益	95,897

(収益認識関係の注記)
顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)
(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	中国	東南アジア	計	
プロセスソリューション事業	1,154,134	515,898	50,124	43,499	1,763,655	1,763,655
ファクトリーオートメーション事業	2,227,541	59,269	37,473	292,175	2,616,460	2,616,460
システムインテグレーション事業	1,307,111	8,070	—	298,394	1,613,577	1,613,577
制御部品事業	1,365,100	—	163,353	35,496	1,563,950	1,563,950
スマートエナジー事業	—	202,478	—	—	202,478	202,478
顧客との契約から生じる収益	6,053,888	785,717	250,951	669,565	7,760,123	7,760,123
外部顧客への売上高	6,053,888	785,717	250,951	669,565	7,760,123	7,760,123

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)
(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	北米	中国	東南アジア	計	
プロセスソリューション事業	1,111,527	614,838	93,761	125,856	1,945,985	1,945,985
ファクトリーオートメーション事業	2,082,431	24,916	59,507	746,186	2,913,042	2,913,042
システムインテグレーション事業	980,538	16,324	—	378,265	1,375,129	1,375,129
制御部品事業	1,264,748	—	236,086	13,433	1,514,268	1,514,268
スマートエナジー事業	—	1,823,917	—	—	1,823,917	1,823,917
顧客との契約から生じる収益	5,439,246	2,479,997	389,355	1,263,743	9,572,342	9,572,342
外部顧客への売上高	5,439,246	2,479,997	389,355	1,263,743	9,572,342	9,572,342

(1株当たり情報の注記)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年5月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純損失(△)	△15円61銭	1円52銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)(千円)	△129,157	12,095
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)(千円)	△129,157	12,095
普通株式の期中平均株式数(株)	8,273,028	7,931,516

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。
2. 株主資本において自己株式として計上されている日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が保有する当社株式は、1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
- また、当該自己株式の期中平均株式数は、前第1四半期連結累計期間425,400株、当第1四半期連結累計期間425,400株であります。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。